

糸島文協だより

文化振興で

心豊かなまちづくり

糸島市文化協会会長 吉丸 克彦



糸島には豊かな自然、悠久の古代歴史、永々と築かれてきた文化があります。

今、糸島も社会の趨勢で、人口減や社会構造の変化により、文化活動が低調になっているように思われます。これを克服していく為に、文化協会は何を為すべきか問われています。

文化協会は行政との連携を図りながら文化の推進、後進の育成、地域文化の継承発展、新文化の

創造などに取り組んでいかねばなりません。文化は市民のもの、個々がこの糸島で喜んで楽しく生き甲斐を持って活動出来る舞台であってほしいと願っています。

糸島に住みたい、住んでよかったと誇れる町にしていくには、文化を通して心豊かで潤いのある町を創っていくことが大事ではないでしょうか。そのために、私は市民の方々と志をひとつにして、和を尊びながら文化の向上推進に努めて参りたいと存じます。

皆さまの御協力御指導をよろしくお願い申し上げます。

糸島市文化協会 第5回 芸術の祭典



第5号
糸島市文化協会
平成28年3月発行



芸術の祭典 文化展



芸能祭 伝統文化子ども教室



県文連福岡Ⅱブロック 美術展



芸術の祭典 体験コーナー(生花)

第五回芸術の祭典

芸術の祭典が次の日程で開催されました。

◆芸能祭 11月22日(日) ◆文化展 11月28日(土)・29日(日)

芸 能 祭



喜久美会



紗々乃会



詩舞錦城会



三味線・民謡「紫会」



喜久翔会



フラダンス フィ・イア・オ・カフラ糸島



壽鳳夢桜の会



華の会



扇都美会



トモエ会



ときわ会



松栄会



式世昌女の会桜井教室



琉球古典音楽会



雅ゆさの会



コーラス 快演隊



D.S.P三玄JAPAN



美豊の会



寿々光の会



扇美会



喜美清会

文化展

11月28日(土)・29日(日)



桑生会(書道)



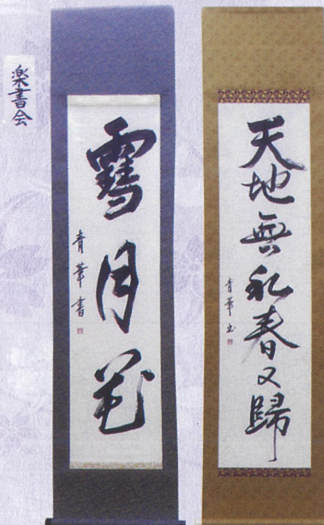
個人・笹本洋子(書道)



楽描会(絵画)



糸島文学



楽書会(書道)



花あかり(押し花)



糸島ば語る会



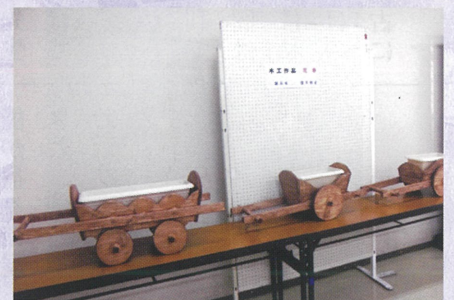
手描き染 四季の華



滄会(書道)



個人・飯田丸誠(絵画)



個人・徳久和正(工芸)



香の会(香道)



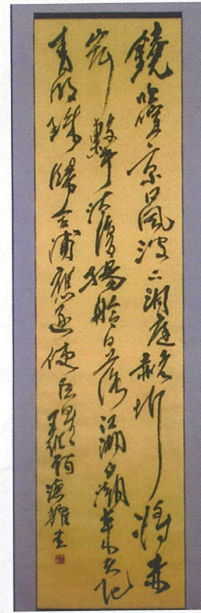
MOA山月光輪花(華道)



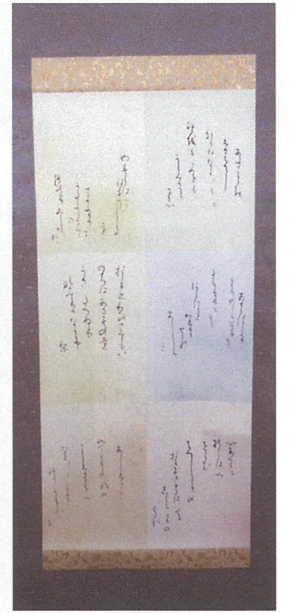
和親会(茶道)



名誉会員 鎌田岩雄(絵画)



名誉会員 成吉滄耀(書)



名誉会員 山崎源太郎(書)

昨年初めて文化展に
出展させていただきました。
入院の為、見学
には行けませんでしたが
があとでいろんな方々
の声を聞き、これから
も糸島市の文化のため
に発進していきたいと
心から願っています。

仕事をやめて念願の、
生まれ育った糸島に帰
つて二年あまり、野山
をめぐり草花を摘んで
押し花に。「花は一年に
一度のチャンス」です。
あらためて糸島の良
さを実感しています。

色々な花や新芽、つ
るなどを組合わせ和紙
にのせてスタンド作り
を楽しみながら十三年
になります。

糸島の良さを実感：

花あかり

前田 百合子

文芸活動はスポーツ
活動のように、勝ち負
けがありません。それ
は人間だけに許された、
文字を使った精神活動
なのです。
その活動を、この美
しい糸島の地で、「糸島
文学」として足跡を残

偶然にもこの年から、
芸術の祭典に短文芸が
募集されるとの事であ
り、まるで文学の神様
から導かれるように、
自然に会員としての活
動を始めることになり
ました。

平成二十七年春、「糸
島文学」として三名の
同志で、糸島市文化協
会に加入させていただ
きました。

文化協会活動にたずさわって

糸島文学

林 鉄幸

会員の声

文化協会に入会して

あまり経費がかから
ず、持ち運びが便利で
稽古にたっぷり時間は
かかるけど、三線は私
にとつてうつつけの
趣味だと思い、稽古に
励んでおります。

沖繩の三味線を「三
線」(サンシン)と呼び
ますが、仕事で沖繩勤
務時に出会って興味を
覚え、自己流で始めま
した。その後民謡の先
生に習い、古典の先生
に教わりながら続けて
います。

沖繩の三百年前の方
言で歌った曲でしたの
で、意味があまりわか
らなかったかもしれま
せん。

三線に魅せられて

吉富 征夫

琉球古典音楽会

歴史豊かな糸島、こ
の半島で栄えた文化芸
能が益々発展し、継承
されていく事を心から
お祈りしております。

各分野の皆様方の発
表は素晴らしく、楽し
みです。

伊都文化会館の舞台
に立たせていただく幸
せと、お世話いただき
方々への感謝の気持ち
を重ね、「来年はもっと
いい舞台にしよう」と
心に誓う瞬間でもあり
ます。

伊都文化会館の舞台
に立たせていただく幸
せと、お世話いただき
方々への感謝の気持ち
を重ね、「来年はもっと
いい舞台にしよう」と
心に誓う瞬間でもあり
ます。



第三回小学生書道作品展

第五回芸術の祭典の一環として糸島市教育委員会と共催で糸島市内の小学生から書道作品を公募、一〇五五点の応募がありました。

◆審査の結果

特別賞四名、金賞六名、銀賞九名、奨励賞一〇一名を選び、文化展会場に展示して市民の皆さんに鑑賞していただきました。特別賞は次のとおりです。

- 糸島市長賞 深江小 四年 古川 環
- 糸島市議会議長賞 深江小 三年 樺田 葵
- 糸島市教育長賞 東風小 六年 吉田 琉惟
- 糸島市文化協会会長賞 可也小 二年 森田 智貴



吉丸会長から文化協会会長賞を受賞する森田智貴さん



- 金賞 福吉小 一年 下野 晟馳
- 東風小 二年 森 莉愛
- 前原小 三年 八尋 優季
- 深江小 四年 黒崎日向子
- 前原小 五年 磯崎 悠馬
- 一貴山小 六年 森木 瑞

あなたのおもいを 五七のリズムにのせて!

短歌・俳句大会開催

糸島市文化協会初めての試みとして糸島市教育委員会と共催で短歌・俳句大会が開催されました。

特に若い世代の新鮮な詩心を郷土に吹きこんでほしいと未成年の部門が設けられました。

◆応募状況は

- 短歌 未成年 九六首
- 成人 二四首
- 俳句 未成年 〇
- 成人 八三句でした。

選考の結果、それぞれ優秀賞、優良賞、入選が選ばれ、文化展会場に展示されました。



◆優秀賞入賞者は次のとおりです。

短歌未成年の部

- 中村 将也
- 宗 明里紗

短歌成人の部

- 猪熊三枝子
- 徳丸 和子
- 國廣恵美子

俳句成人の部

- 横山 潤一
- 占部ゆき江
- 松本 篁子

短歌未成年の部

- 部活動走って走って疲れたら
- その日の夜のご飯は最高
- 中村 将也

音楽は元気にさせる太陽だ

- メロディ広がり私をかえる
- 宗 明里紗

俳句成人の部

- はまぼうに風の遊べる汽水川
- 横山 潤一
- 手花火を囲み俵せかこみけり
- 占部ゆき江

防人の歌碑に潮騒星月夜

- 松本 篁子

第五回新春の集い

文化協会恒例の新春の集いが一月十六日(土)プラザ寿苑で開催されました。

吉丸会長は「糸島の文化の飛躍と会員の皆さんの仲良く和やかな一年を祈ります」とあいさつ、月形裕二糸島市長は来賓あいさつで「今年も市の文化の向上にご尽力をお願いいたします」と述べられました。

詩舞錦城会の祝舞「祝賀の詞」が披露され、乾杯後は会員らによる琉球古典音楽や、舞踊、カラオケなどのアトラクションを楽しみながら会員相互の親睦を深め合っていました。



新春の集い



役員一同



第十九回

福岡Ⅱブロック芸術の祭典

【五市一町】 大野城市・糸島市・太宰府市・春日市・筑紫野市・那珂川町

十月三日・四日、福岡Ⅱブロック芸術の祭典 in 大野城が大野城市まどかぴあで開催されました。

糸島市文化協会を代表して文芸美術展に、書と絵画(いずれも個人)を展示。芸能祭には舞踊「松栄会」「ときわ会」「扇美会」の皆さんが出演され好評を博しました。

二日間にわたる大野城市文化協会の会員の方々の行き届いたお世話に感謝しながら、楽しく他地域との交流を深めることができました。



桑生会・楽書会



個人(香川・鎌田)



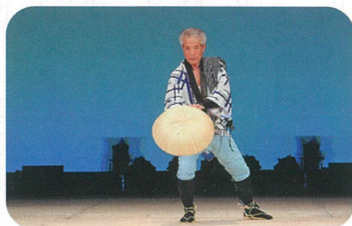
扇美会



松栄会



扇美会



ときわ会

～ お知らせ ～

平成28年度芸術の祭典予定

文化展 平成28年11月19日(土)・20日(日)

会場 伊都文化会館 多目的ルーム

芸能祭 平成28年11月20日(日)

会場 伊都文化会館

福岡Ⅱブロック芸術の祭典

文芸美術展 平成28年10月29日(土)

30日(日)

芸能祭 平成28年10月30日(日)

会場 那珂川町ミリカローデン那珂川